2023年2月3日（金）
伊丹市立中央保育所

# 節分について

２月３日は「**節分**」昔から続く伝統行事の１つです。
一般的に「節分」というと、自分の歳の数だけ豆を食べて、**無病息災で元気に１年を過ごすことを願う日です。また、旧暦で、もうすぐ春が訪れる立春**の前日を意味する日でもあります。

◎中央保育所ではこの「節分」の行事を通して、一般的に伝えられていることに加えて、次のことを大切にしたいと思います。

- **節分の由来を知る。**
- **春を迎える喜びや元気に１年を過ごせるように願いを込めて豆を食べる。**

★さらに５歳児は…

- **節分について知っていることを出し合い、人権について考えます。**

## 乳児クラス

豆食べるよ！

献立に「**大豆の五目煮**」が出ました。

一番にパクリ！

お豆
み～つけた

豆は「畑のお肉」と言われるほど栄養豊富な食べものです。
豆を食べて身体を丸夫に、元気に過ごしてほしいですね。

## 3歳児クラス

紙芝居や絵本を見て、豆を食べると元気に過ごせると知り「いっぱい食べる！」と給食の大豆の五目煮をたくさん食べていましたよ。

大豆って
おいしいのかな

お豆、おいしいね

いっぱい食べたから、
体モリモリになる

私も食べてみる。

## 幼児クラス教材

絵本　：おにはうち
　　ないたあかおに
紙芝居：へんしんまめまめ

## 4歳児クラス

２日間にわたって節分の話をしました。由来に興味深く聞き入る子ども達。春が近づいてくることや、豆まきには丈夫な体をつくり健康で無事に過ごす意味があることを知りました。

春がくるんだ！
暖かくなってきたもんね！

豆おいしい！
おかわりする～

お豆いっぱい食べよう！
元気になるんだって！

## 5歳児クラス

節分の日は、冬から春への季節の変わり目。
昔の人は春が来ることを心待ちにしていたこと、病気になりやすい時期なので栄養のある大豆が食べられていたことを知りました。

相手と話しをして気持ちを知ることが大切だね！

子ども達からオニの話が出ました。教材の絵本を読み話し合う中で、見た目で決めつけず相手と話をすることが大切だと気づいたようです。

節分の話を思い出し、いつもより大豆を意識していたようです。「元気に過ごせますようにって願いながら食べた！」と言って完食していましたよ。